

2023年度
日本医用歯科機器学会
第33回研究発表大会
プログラム・抄録集

メインテーマ

『シミュレーション歯学教育の現状』

会 期：令和5年7月29日（土）

会 場：朝日大学 穂積キャンパス内（5号館514号室）

主 催：日本医用歯科機器学会

学 会 長：高橋 英和（日本医用歯科機器学会会長）

大 会 長：玉置 幸道（日本医用歯科機器学会副会長）

準備委員長：奥山 克史（日本医用歯科機器学会会員）

◆大会事務局◆

〒501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851

朝日大学歯学部 口腔機能修復学講座 歯科理工学分野

大会事務局：玉置 幸道

E-mail : tamaki@dent.asahi-u.ac.jp

大会長挨拶

メインテーマ 『シミュレーション歯学教育の現状』

昭和の時代には学会発表や投稿原稿も手書き・タイピングが珍しくなく、講演会への参加も分厚い抄録集、大量なコピーを持参していましたが、今やダウンサイジングしたタブレットあるいはスマホで大抵のことは賄えてしまう時代へと変貌を遂げています。昭和世代からはノートに鉛筆といった、一昔前の学習必須アイテムが過去の遺物となっ
てしまいかねない現実に一抹の寂しさもあります。まだまだ時代は流れています。行き
つく先にはどのような景色があるのでしょうか？

さて、第33回の日本医用歯科機器学会・研究発表大会ですが、7月29日（土）に岐
阜県の朝日大学・穂積キャンパスで3年ぶりの現地開催を予定しております。岐阜とい
えば金華山の頂に聳え立つ岐阜城が名高く、入り口には美濃を統括していた齊藤道三か
ら岐阜に改称した織田信長へと受け継がれた名残として、両名の名前が刻まれておりま
す。昨年11月に木村拓哉さんが信長を演じる映画の宣伝のために市中でパレードを行い、
話題を集めたのも記憶に新しいところです。

今回はデジタル化の推進で、特に教育現場で注目されている「シミュレーション教育」
をメインテーマといたしました。令和元年より診療参加型実習の重要性が叫ばれスチュ
ーデント・デンティスト制度が実施されていますが、これを見据えて学部教育にもシミュ
レーションが導入されています。シンポジウムでは現場で実践されている先生方から、
現状と今後の問題点を紹介していただきます。また特別講演で河合達志先生に御登壇い
ただき、最新のAI情報をご披露いただく予定です。

岐阜は夏に暑く、冬に寒いことで知られておりますが、ぜひとも研究発表会が熱く盛
り上がるように、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日本医用歯科機器学会
大会長：玉置 幸道

プログラム

◆大会日程◆ 一部変更になることもありますので、ご了承ください。

〈7月29日（土）〉

| 11:00 | 12:00 | 12:30 | 13:30 | 15:15 | 15:25 | 16:55 | 17:05 | 17:45 | 17:50 | 18:00 | 19:30 |
|---------------------------|-------|---------------|-------|------------|--------|------------|-------|-------|-------------|-------|-------|
| 常任理事会・ 理事・評議員会 合同会議 | 総会 | ランチョン セミナー | 一般講演 | 休憩 (CM) | シンポジウム | 休憩 (CM) | 特別講演 | 閉会 | 道具大賞 選考会 | 懇親会 | |

- 11:00～12:00 常任理事会と理事・評議員会合同会議
- 12:00～12:30 総会
- 12:30～13:15 ランチョンセミナー
- 13:25～13:30 開会・会長挨拶・大会長挨拶
- 13:30～15:15 一般講演
- 15:15～15:25 休憩（企業展示）
- 15:25～16:55 シンポジウム
- 16:55～17:05 休憩（企業展示）
- 17:05～17:45 特別講演
- 17:45～17:50 閉会
- 17:50～18:00 道具大賞選考会
- 18:00～19:30 懇親会

11:00 ~

受付開始

12:00 ~ 12:30

総会

12:30 ~ 13:15

《ランチョンセミナー》

座長：玉置 幸道（朝日大歯学部 歯科理工学講座）

「ダブルキャリアのススメ ～矯正歯科医と芸人との両立を目指して～」

講師：陳 明裕（大阪市開業）

13:25 ~ 13:30

開会・会長挨拶・大会長挨拶

13:30 ~ 15:15

《一般講演》

座長：末瀬 一彦（大阪歯科大学）

演題1 「実用的な新しい無痛歯科麻酔法」

○上田 義人¹⁾、平田 健一²⁾

¹⁾ 愛知県開業、²⁾ 元 朝日大学歯学部 口腔機能修復学講座

演題2 「テンポラリークラウン製作用の印象用ワックスの試作」

○玉置 幸道、新谷 耕平、堀口 敬司、笹本 法寛、奥山 克史

（朝日大歯学部 歯科理工学講座）

演題3 「絶対にはずれない堅固な歯牙固定法」

○匠原 悦雄（しょうはら歯科医院）

演題4 「矯正加速装置（通称ブルブル）の頭蓋仙骨療法への応用」

○藤井 佳朗（新神戸歯科）

座長：大久保 力廣（鶴見大学）

演題5 「SDGsの達成を目標としたアルジネート印象材の開発」

○青柳 裕仁¹⁾、木村 龍弥²⁾、高 昇将³⁾、三井田 慶斗¹⁾、金谷 貢⁴⁾、
魚島 勝美¹⁾

¹⁾ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 生体歯科補綴学分野、

²⁾ 朝日大学歯学部口腔病態医療学講座 インプラント学分野、

³⁾ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 予防歯科学分野、

⁴⁾ 新潟大学大学院医歯学総合研究科 生体組織再生工学分野）

演題6 「硬水で練和したアルジネート印象材の特性」

○玉置 幸道、奥山 克史、新谷 耕平、笹本 法寛、堀口 敬司

（朝日大学歯学部 歯科理工学分野）

演題7 「サボテン型ゴム製の刷毛をもつ歯ブラシの試作」

○中辻 勇志（中辻歯科医院）

15:15～15:25 休憩（企業展示）

15:25～16:55 《シンポジウム》 座長：高橋 英和（東京医科歯科大学）

「シミュレーション教育の現状と問題点」

1. 「患者シミュレーションロボットの創出と歯科医学教育への導入」

講師：河合良太（昭和大学歯学部 歯科矯正学講座）

2. 「ヒト型患者ロボットシミュレーションシステム（SIMROID[®]）を用いた歯科臨床教育」

講師：羽村 章（日本歯科大学生命歯学部）

3. 「本学の歯科シミュレーション実習の現状と展望」

講師：秀島 雅之

（東京医科歯科大学病院 義歯科（専） 快眠歯科（いびき・無呼吸）外来）

4. 「朝日大学歯学部におけるシミュレーション教育の現状」

講師：二階堂 徹

（朝日大学歯学部 口腔機能修復学講座 歯科保存学分野 歯冠修復学）

16:55～17:05 休憩（企業展示）

17:05～17:45 《特別講演》 座長：玉置 幸道（朝日大歯学部 歯科理工学講座）

「Python プログラミングを中核とした AI 教育」

講師：河合 達志（愛知学院大学歯学部 歯科理工学講座）

17:45～17:50 閉会

17:50～18:00 《道具大賞選考会》

18:00～19:30 《懇親会》

《企業展示》

株式会社 吉田製作所

株式会社 モリタ

◆参加登録◆

次の要領で参加登録を募集いたします。多くの方のご参加をお待ちいたします。

1) 参加登録方法

下記の**参加登録フォーム**に必要事項をご記入いただき、大会事務局宛に**Eメール**でお申し込みください。
Eメールのタイトルは「**参加登録申込_氏名**」としてください。

参加登録フォームは学会 HP (<https://jsde.org/>) からダウンロードできます。

参加登録申し込み先（大会事務局）：tamaki@dent.asahi-u.ac.jp

また、Eメールをお送りになる前に、次頁の口座に参加費の納入をお願いいたします。
(手数料は参加者負担となります)。

Eメールの受領と入金を確認された時点で、参加登録手続き完了とさせていただきます。

なお、参加費のご返金はいかなる場合でもいたしかねますので、ご了承ください。

【参加登録フォーム（第33回 日本医用歯科機器学会研究発表大会）】

- ①氏名（フリガナ）：
- ②勤務先名（所属）：
- ③Eメールアドレス：
- ④住所：
- ⑤電話：
- ⑥FAX：
- ⑦参加登録費：下記の通りです。

学生の場合は学生証等、在籍が証明できる書類のコピーをPDFファイルで添付してください。

| 区分 | | 事前登録 | 当日登録 |
|-----|--------------|----------|----------|
| 会 員 | 歯科医師・歯科商工業者 | 8,000円 | 9,000円 |
| | 歯科技工士・歯科衛生士 | 6,000円 | 7,000円 |
| 非会員 | 歯科医師・歯科商工業者 | | 10,000円 |
| | 歯科技工士・歯科衛生士 | | 8,000円 |
| | 学生（学部／専門学校生） | | 1,000円 |
| 懇親会 | 会員・非会員 | 事前登録費に含む | 当日登録費に含む |

- ※ 懇親会費は、参加登録費に含まれます。したがって、参加登録をされた方につきましては無料でご参加いただけます。懇親会のみ参加される場合には参加登録費と同額をお支払いください。
- ※ なお、懇親会につきましても事前登録を行っています。参加の可否を参加登録フォームにご記入ください。
- ※ 宿泊のご案内は行っておりません。岐阜駅周辺は観光シーズンでもありかなりの混雑が予想されますので、宿泊をお考えの先生方におかれましては、お早めに手配をお願い申し上げます。
- ※ 長良川名物の鵜飼いは開催されております。

2) 振込先

金融機関：大垣共立銀行 穂積支店

口座：普通 976686

名義：第 33 回医用歯科機器学会 大会長 玉置幸道

3) 事前参加登録締切

令和 5 年 7 月 21 日 (金)

◆第 33 回日本医用歯科機器学会研究発表大会事務局◆

〒 501-0296 岐阜県瑞穂市穂積 1851

朝日大学歯学部 口腔機能修復学講座 歯科理工学分野

大会事務局：玉置幸道 E-mail: tamaki@dent.asahi-u.ac.jp

◆発表者各位へ◆**1) 口頭発表者への注意事項**

- ・一般講演は発表 12 分、質疑応答 3 分です。
- ・大会側で PC (Windows 対応) は準備をします。使用する PC は Windows 10、PowerPoint 2019 (Windows) です。
- ・発表データは USB フラッシュメモリ で口頭発表受付にお持ちください。
- ※ PC をご自身で持ち込みたい先生は、事前に大会長 (tamaki@dent.asahi-u.ac.jp) までご相談ください。基本は HDMI で対応いたします。

2) 発表の中から道具大賞 (金賞・銀賞・銅賞・アイデア賞・努力賞など) を表彰します。**3) 発表された研究内容につきましては、日本医用歯科機器学会誌に掲載させていただきます。学会誌 投稿規定に則り、令和 5 年 10 月末日までに学会事務局までご投稿ください。****◆座長各位へ◆**

- 1) 一般口演は、各演題 15 分 (発表 12 分、質疑応答 3 分) ですので、円滑な進行に務め、活発な討論がなされるようにご配慮ください。時間厳守にご協力ください。
- 2) 会場からの質問の場合には、発言者に所属と名前を述べるように指示してください。

◆発表者・座長各位へ◆

タイムキーパーは特に置きませんので、座長の先生が時間を管理してください。